令和2年度 課の運営方針書

消防本部　指令課

1　課の運営方針

【課の使命】
消防通信指令施設を効果的に活用し、多様化する緊急通報への対応と消防活動全般の指令支援業務を円滑に遂行するとともに、関係機関等との情報共有に努めることで消防救急体制の充実を図ります。

【課の目標】
① 消防緊急通信指令システムや消防無線設備の安定稼働を確保するとともに、多重無線設備の改修に向け関係機関との協議・調整を行います。

② あらゆる災害において、119番通報の受理から現場到着・事案終了まで、迅速かつ的確な指令業務を行います。

③ 防災情報の収集伝達手段の多様化に適切に対応し、効果的な災害対策体制を構築します。

④ 大規模・特殊災害時において、関係機関等との情報共有を図ることで、円滑な通信指令業務を行います。

⑤ 救命の連鎖を構築するため、的確な応急手当の口頭指導を行います。

【働き方改革による業務改善等の取組】
係や担当間の連携を密にし、課内における業務を相互に補完する体制を確保することで効率的な業務の見直しを推進し、年次有給休暇の取得・時間外勤務の低減を目指します。

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（指令1担当）（指令2担当）
消防緊急通報指令システム及び消防無線設備等を活用し、緊急通報の受理から出動指令、支援情報の提供などを迅速かつ的確に行うとともに、関係機関等との情報共有を図ることで円滑な指令支援業務を遂行します。

3　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	15 人	うち	正職員	15 人	・	会計年度任用職員	人

人件費	正職員	110,160 千円	会計年度任用職員	千円

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	47,199 千円	歳出予算額	121,905 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	2 事業

消防本部　指令課

４　課の中期目標（優先順）　第２次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	４　安心安全 ２　消防・救急体制の充実 １　消防力の充実	○緊急通報の受理から出動指令などの指令支援業務を円滑に遂行するとともに、消防緊急通信指令システム及び消防無線設備の安定稼働を確保することで、消防力の充実を図ります。 ○電波法令の改正に伴い、既存の多重無線設備を「新スプリアス規格」に準拠した設備に更新するための実施設計を行います。 ○聴覚・言語機能障害者が円滑に緊急通報が行えるよう、Net119緊急通報システムを導入します。